

2016年3月吉日

各位

肺がん医療向上委員会 委員長 中西 洋一

第11回肺がん医療向上委員会開催のお知らせ

拝啓

平素は肺がん医療向上委員会(日本肺癌学会)に多大なるご理解とご支援を頂き、心より御礼申し上げます。

さて、下記の要領にて、第11回肺がん医療向上委員会を開催します。肺がん医療の正しい情報を発信するため、学会、医師だけでなく、メディカルスタッフ、製薬関連企業、医療機器関連企業、更にはヘルスケア企業、一般企業、そして患者・家族を代表する団体、組織も加わり、ことなる業態・業種の方々が一体となって、このミッションを取り組もうというのが、この委員会の目的です。

今回は、肺がん闘病中で「肺がん患者の会 ワンステップ!」代表として活動する長谷川 一男さんと昨年の世界肺癌学会より Advocates Travel Award を受賞し、参加された山岡鉄也さんをお招きし、特別講演を企画しています。

長谷川さんと山岡さんは、日本で初めて全国の肺がん患者会の連携「日本肺がん患者連絡会」の立ち上げに取り組んでおり、患者主体の肺がん医療実現のために患者会の連携だけでなく医療者、学会、各種団体との連携も進めています。

近年、肺がん治療の進歩と共に、世界的にも肺がん領域の Patient Advocacy(ペイシャント・アドボカシー)の重要性が認識されるに至っています。この特別講演では、肺がん領域のペイシャント・アドボカシーの意義、世界的な動向、日本の現状を知る機会となります。是非、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

敬 具

<記>

日時:2016年4月15日(金) 17:00~18:30

場所:〒102-8025 東京都千代田区紀尾井町 3-23(電話:03-4531-1745)

「文藝春秋 新館8階」株式会社ジェイ・ピー・アール セミナールーム

有楽町線 麴町駅1番出口から徒歩3分・半蔵門線 半蔵門駅1番出口から徒歩8分

<特別講演> 医療者・社会と共に、患者が変える肺がん医療

澤祥幸(肺がん医療向上委員会副委員長) 肺がん領域におけるペイシャント・アドボカシーの潮流

山岡鉄也(日経BP社)

長谷川一男(肺がん患者の会ワンステップ!代表)

2010年7月肺腺がん、ステージ4。その後に脳転移や多発骨転移あり。現在も治療中。罹患後日経BP社へ復職。がんと就労が両立できる社会を目指しその環境整備をライフワークとしている。千葉県がん対策審議会就労支援部会専門委員。第16回世界肺癌会議の Advocates Travel Award に日本人で初めて選考される。本年より国際肺癌学会 Patient Advocate 委員。日本肺がん患者連絡会メンバーの一員でもある。

39歳で肺がん発症。ステージ4。現在7年目に入り、治療継続中。昨年4月に肺がん患者の会 ワンステップ! を立ち上げる。会が大切にしていることは「分かち合い」と「知って考える。」日本肺癌学会と連名で要望書を厚生労働省に提出。2ヶ月月に1回のペースでおしゃべり会開催。HPとブログにて、様々なテーマで情報発信しています。全国の肺がん患者会の連合組織である「日本肺がん患者連絡会」所属、代表。

開催趣旨に賛同頂き株式会社ジェイ・ピー・アール様より会場提供頂いております -

参加申込み用 FAX:03-3272-8655

< 参加申込票 >

会議室は収容人員に限りがあるため、参加人数により会場を変更する場合がございます。
会場調整の関係、お早めにお申込ください。

貴社名	
住所	
電話番号	
ファックス番号	
参加者名①	
参加者名②	
参加者名①e-mail add	
参加者名②e-mail add	
肺がん医療向上委員会 へのご要望	

参加申込み票でお預かりした情報は、許可なく、肺がん医療向上委員会の開催のご案内、その他関連事項の連絡以外に利用することはありません。